

プラスチック製レジ袋有料義務化から約1年

## 有料レジ袋収益金約870万円余りを自治体や団体等へ寄付

地域の環境保全活動にお役立ていただきます

イオン琉球株式会社（本社：南風原町、代表取締役社長：大野恵司 以下、当社）は、6月の環境月間に合わせて、地域の環境保全活動にお役立ていただくため、2020年度のレジ袋収益金<sup>※1</sup>866万9,712円を県内自治体や環境活動を行うNPO団体様などへ順次寄付します。

当社では、2008年10月よりお客さまのご理解、ご協力のもと、レジ袋の原料である石油資源の節約やCO<sub>2</sub>排出量の削減といった環境への配慮から「買物袋持参運動」を推進し、イオン・マックスバリュおよびザ・ビッグの食品売場で扱うレジ袋の無料配布を中止いたしました。

また、レジ袋有料義務化を前に2020年4月1日からは、食料品以外の衣料品・くらしの品を含む直営全売場でのプラスチック製、紙製を含むすべてのレジ袋の無料配布も終了しました。多くのお客さまのご理解とご協力の結果、当社のレジ袋辞退率は約80%<sup>※2</sup>に高まっています。今後もマイバック利用促進などを通して、さらなるプラスチックごみ削減に取り組んでいきます。



日本で初めて、グループの物流の過程で排出される使用済み梱包用フィルムを使用した「リサイクル原料を使った買い物袋 ディズニーデザイン」県内イオン・MV各店にて販売中。

なお、レジ袋をご希望のお客さまには、資源の持続可能な調達および利用の考えのもと、バイオマス素材<sup>※3</sup>やFSC認証紙袋<sup>※4</sup>の環境配慮型素材に順次切り替え提供しております。

2020年度のレジ袋収益金<sup>※1</sup>は地域の環境保全活動に役立てていただくため、店舗所在の自治体や環境活動をおこなうNPO団体さま等へ順次寄付いたします。

これからも当社は、環境に配慮した商品の拡充や資源の持続可能な調達への取り組みなどを通じて、お客さまとともに脱炭素型・資源循環型社会の実現に取り組んでまいります。

### 【有料レジ袋収益金寄付の概要】

対象期間：2020年3月1日（日）～2021年2月28日（日）

対象店舗：沖縄県内「イオン」「イオンスタイル」「マックスバリュ」「ザ・ビッグ」「イオンドラッグ」55店舗（対象期間中の店舗数）

寄付金額：866万9,712円

寄付先：店舗所在地の各自治体、環境活動をおこなうNPO団体さま等

- ※1：収益金とは有料レジ袋の販売価格（税抜）から仕入原価を差し引いた金額です。
- ※2：2020年度のレジ袋無料配布中止を実施した店舗の辞退率です。直営売場全体の辞退率79.1%となります。
- ※3：国際的な認証機関SGS SAとUL Inc. よりバイオマス認証を取得し、バイオマス素材が約30～50%含有しています。
- ※4：FSC認証とは、適切に管理された持続可能な森から生産された木であることへの認証です。

## 【ご参考】 イオン トップバリュ 環境配慮型商品について

### イオン プラスチック利用方針

イオンは、脱炭素社会の実現に向けて、持続可能なプラスチック利用に取り組みます。店舗・商品・サービスを通じて、全てのステークホルダーの皆さまとともに、脱炭素型かつ資源循環型の新たなライフスタイルの定着を進めてまいります。

1. 事業活動における資源の無駄使いや使い捨て型の利用を見直し、使い捨てプラスチックゼロを目指します。
2. 必要なプラスチックは化石由来から環境・社会へ配慮した素材へ転換します。
3. 店舗を拠点に使用済プラスチックの回収・再利用・再生する資源循環モデルを構築し、お客さまとともに持続可能な資源利用に取り組みます。

〈目標〉2050年 CO<sub>2</sub>排出量ゼロの持続可能なプラスチック利用を目指し、

- ◆2030年までに、使い捨てプラスチック使用量を2018年比で半減します。
- ◆2030年までに、全てのPB商品で環境・社会に配慮した素材を使用します。
- ◆2030年までに、PB商品のPETボトルを100%再生又は植物由来素材へ転換します。

### ◎マイバッグの取り組み

イオンは1991年から、お客さまにマイバッグ持参を呼びかける「買物袋持参運動」を開始し、2019年からリサイクル原料を使った買い物袋・マイバッグ・保冷バッグの販売を開始。



リサイクル原料を使った買い物袋  
(リサイクル原料を80%使用)



リサイクル原料を使ったマイバッグ  
(リサイクル原料を50%使用)



リサイクル原料を使った保冷バッグ  
(リサイクル原料を30%使用)

### ◎ラベルレス飲料

2021年4月より、トップバリュベストプライスの天然水500ml・2000mlと茶飲料（緑茶、烏龍茶、麦茶）525mlの計5品目（いずれもケース販売）において、ラベルを省いた商品を発売。プラスチックごみが減ることによる環境負荷の削減や、捨てる時にラベルを剥がす手間が省け、毎日のごみ分別の負担軽減にもつながる商品です。



「トップバリュベストプライス ラベルレス天然水」（1箱：2000ml×6本入り）

## ◎環境配慮商品

環境への負荷をできるだけ低減するため、計画的に植樹・伐採した原料の使用や、竹パルプを使用した商品、配送効率を上げる取り組みにつながる商品の開発を進めています。



計画的に植樹、伐採した原料を使用した「割箸」各種。包装フィルムにはバイオマス原料を10%使用



無漂白の竹パルプを40%配合した「キッチンタオル・ハンドペーパー」



コンパクトで配送効率がよく、CO<sub>2</sub>排出につながる配送頻度を減らせる「ふんわりやわらか1.5倍巻トイレットペーパー」

## ◎環境配慮容器包装

使い捨てプラスチック削減のため、原料の一部に植物由来の原料が使用されているバイオマスプラスチック容器への切り替えや、トレーを省いた商品、また代替素材として紙を使用するなど、環境に配慮した容器・包装の使用を進めています。

2020年9月には、お客さまに環境に配慮した容器包装商品を選んでいただきやすくするため、トップバリュ基準を満たした容器包装に表示する「トップバリュ環境配慮資材マーク」を制定。対象商品への付与を進めています。



トップバリュ環境配慮資材マーク  
プラスチック削減やプラスチックの代わりにリサイクル素材、バイオマス素材、紙など、環境に配慮された包装資材を使用したトップバリュ商品に付与するマークです。



プラスチックの代替としてパッケージにクラフト紙を採用し、計量スプーンも省いた「掃除用品」各種

## ◇ SDGsの取り組み

SDGs（持続可能な開発目標）は、持続可能な世界を実現するために国連サミットで採択された2030年までの国際目標です。

この取り組みはSDGsの17の目標のうち、12、13、14、15、17の達成に貢献します。イオン琉球は今後もSDGsの取り組みを推進してまいります。

